

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 10 月 26 日

静岡地方裁判所富士支部執行係

裁判所書記官 若 林 純 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 11 月 25 日 午前 8 時 30 分から 令和 8 年 12 月 2 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 8 年 12 月 9 日 午前 10 時 00 分 場 所 静岡地方裁判所富士支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 9 年 1 月 6 日 午前 10 時 00 分 場 所 静岡地方裁判所富士支部執行係
特別売却 実施期間	令和 8 年 12 月 10 日 午後 1 時 00 分から 令和 8 年 12 月 10 日 午後 3 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 10 月 26 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。 なお, 期間入札において買受申出がないときは, 開札日の翌日に特別売却が実施されます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1～5	8,340,000 6,672,000	一括	1,668,000	78,016	22,170
1	1,820,000				
2	30,000				
3	1,530,000				
4	290,000				
5	4,670,000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|---|
| 1 | 所 在 | 富士市入山瀬字天間道上 |
| | 地 番 | 774番1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 119.98平方メートル |
| 2 | 所 在 | 富士市入山瀬字天間道上 |
| | 地 番 | 774番4 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2.08平方メートル |
| 3 | 所 在 | 富士市入山瀬字天間道上 |
| | 地 番 | 775番10 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 101.00平方メートル |
| 4 | 所 在 | 富士市入山瀬字天間道上 |
| | 地 番 | 775番12 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 19.00平方メートル |
| 5 | 所 在 | 富士市入山瀬字天間道上 774番地1、774番地4、775番地10、775番地12 |
| | 家屋 番号 | 774番1 |
| | 種 類 | 居宅 |



物 件 目 録

構 造 鉄骨・木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 105.50平方メートル
2階 87.27平方メートル

(現況)

床 面 積 1階 約107平方メートル
2階 約86平方メートル



物 件 明 細 書

令和 8年 9月 8日

静岡地方裁判所富士支部執行係

裁判所書記官 若 林 純 子

1 不動産の表示

【物件番号1～5】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1～5】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号5】

Bが占有している。同人の占有権原は使用借権と認められる。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- 1 所 在 富士市入山瀬字天間道上
地 番 774番1
地 目 宅地
地 積 119.98平方メートル
- 2 所 在 富士市入山瀬字天間道上
地 番 774番4
地 目 宅地
地 積 2.08平方メートル
- 3 所 在 富士市入山瀬字天間道上
地 番 775番10
地 目 宅地
地 積 101.00平方メートル
- 4 所 在 富士市入山瀬字天間道上
地 番 775番12
地 目 宅地
地 積 19.00平方メートル
- 5 所 在 富士市入山瀬字天間道上 774番地1、774番地
4、775番地10、775番地12
家屋 番号 774番1
種 類 居宅



物 件 目 録

構 造 鉄骨・木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 105.50平方メートル
2階 87.27平方メートル

(現況)

床 面 積 1階 約107平方メートル
2階 約86平方メートル



令和7年（ケ）第40号

令和7年12月16日受理
令和8年2月10日提出

現況調査報告書

静岡地方裁判所富士支部
執行官 杉 山 聡 印

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 富士市入山瀬字天間道上
地 番 774 番 1
地 目 宅地
地 積 119.98 平方メートル
- 2 所 在 富士市入山瀬字天間道上
地 番 774 番 4
地 目 宅地
地 積 2.08 平方メートル
- 3 所 在 富士市入山瀬字天間道上
地 番 775 番 10
地 目 宅地
地 積 101.00 平方メートル
- 4 所 在 富士市入山瀬字天間道上
地 番 775 番 12
地 目 宅地
地 積 19.00 平方メートル
- 5 所 在 富士市入山瀬字天間道上 774 番地 1、774 番地
4、775 番地 10、775 番地 12
家屋 番号 774 番 1
種 類 居宅



物 件 目 録

構 造	鉄骨・木造瓦葺2階建
床 面 積	1階 105.50平方メートル
	2階 87.27平方メートル



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	静岡県富士市入山瀬775番地の10		
土地	物件 1～4		
現況地目	☒ 宅地（物件 1～4） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☐ 公図のとおり ☒ 概ね建物配置図（概略）のとおり		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者A ☐ その他の者 上記の者が本土地上に、主に下記建物を所有して占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり ☐		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項			
建物	物件 5		
種類、構造及び床面積の概略	☐ 公簿上の記載と概ね同一である ☒ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☒ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☒ 床面積：1階 約107㎡、2階 約86㎡		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☐ 建物所有者 ☒ その他の者B 上記の者が家族とともに本建物を 居宅 として、使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり ☒ 次葉「その他の事項」5項記載のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項	1 昭和62年7月7日建築（登記簿の記載） 2 1階に未登記増築部分がある。Bによれば平成26年頃に増築したとのことである。2階の床面積が公簿の床面積より約1㎡小さい（以上、Bの陳述3及び間取図参照）。		
執行官保管の仮処分	☒ ない [地方裁判所 支部 平成 年（ ）第 号 保管開始日 平成 年 月 日 ☐ ある		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 概ね建物配置図（概略）のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

そ の 他 の 事 項

- 1 本物件は、北西側で市道壱貫地大久保線に、北東側で市道久沢天間線にそれぞれ接する。
- 2 北西及び北東側各隣地（登記簿の記載は下表のとおり）の現況は、いずれも道路である。

地番	地目	地積	所有者
774-3	公衆用道路	37㎡	富士市
774-5	公衆用道路	10㎡	富士市
774-7	公衆用道路	2,08㎡	富士市

- 3 2階ホール及び階段の各壁に陥没箇所がある（写真7，8）。
- 4 建物内で複数の犬ネコが飼育されており、動物臭が感じられる。
- 5 占有者Bは、所有者Aの元配偶者であり、建物を使用収益する対価としての家賃等金銭の支払はなされていないことから、令和6年11月11日（住民票上のAの転居年月日）から使用借権に基づき本件建物に居住しているものと認めた。
- 6 その他本物件の概要については、Bの陳述を参照されたい。
- 7 公法上の規制及び供給施設の詳細については評価書を参照されたい。

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ B (占有者)	1 私は、所有者Aの元配偶者です。本件建物には、私が家族とともに居住しています。Aの荷物は残っていません。 離婚調停において、Aが住宅ローンを支払うことと、私と私の家族が本件建物に居住することが決められています。私は、現在、固定資産税程度を負担しています。 2 私は犬ネコのブリーダーの仕事をしており、本件建物内で複数頭の犬ネコを飼育しています。壁にペットによる傷があります。 3 本件建物購入後すぐに玄関横の靴だなの部分を増築しました。 4 本件建物を購入して3～4年後に太陽光発電システムを設置しました。ろうきんの20年ローンがまだ残っており、所有権留保が付されていたと思います。 5 1階物置出入口のガラス戸の開け閉めがしづらい状態にあります。 6 電気がたまに切れることがあります。配線が原因かもしれません。 7 本件建物の前所有者であったおじいさんが浴室の湯船で亡くなったと聞いています。 8 隣地との境界についてトラブルは生じていません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和7年12月16日(火) ： ー ：	当庁執行官室	間取図交付請求(郵送) 富士市役所
令和7年12月18日(木) 14:20-14:45	静岡地方法務局 富士支局	登記事項証明書及び地積測量図交付申請(窓口)
令和7年12月18日(木) 15:20-15:40	物件所在地 (1回目)	現況調査、写真撮影(外観)
令和7年12月22日(月) 14:35-14:45	富士市役所 建設総務課	接面道路につき調査
令和8年1月6日(火) ： ー ：	当庁執行官室	所有者宛て通知書郵送
令和8年1月19日(月) 12:55-13:40	物件所在地 (2回目)	現況調査、写真撮影 占有者と面談 ＜評価人同行＞

(特記事項)

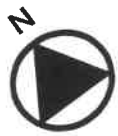
☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は施錠されていたので、立会人を立ち会わせ、解錠技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

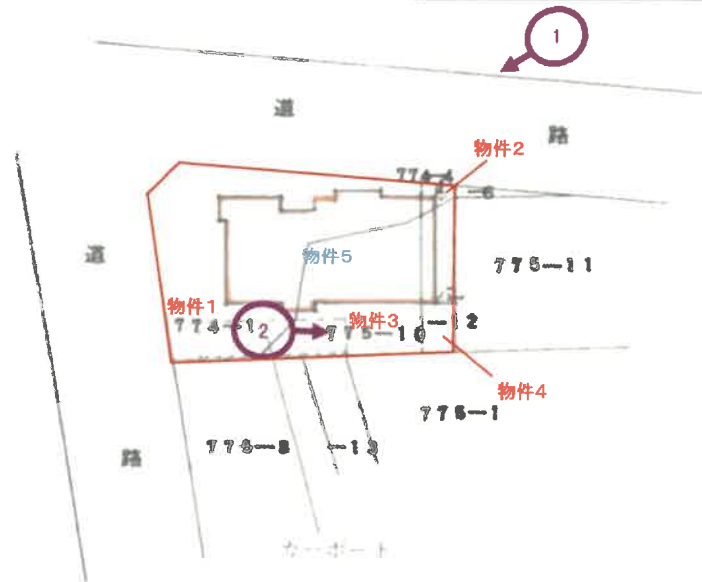
☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



写真撮影位置・方向

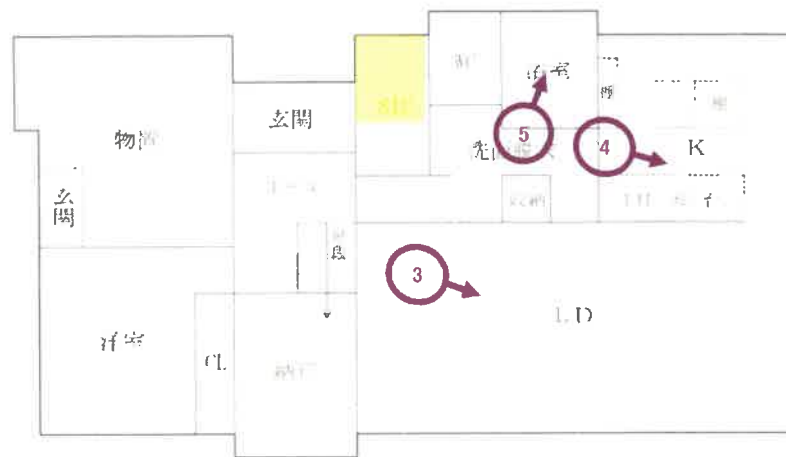
建物配置図（概略）



黄塗り部分

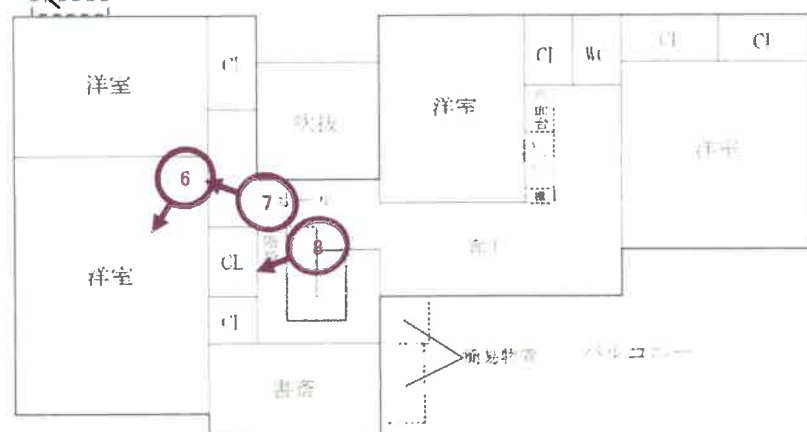
は増築部分

間取図（物件5）



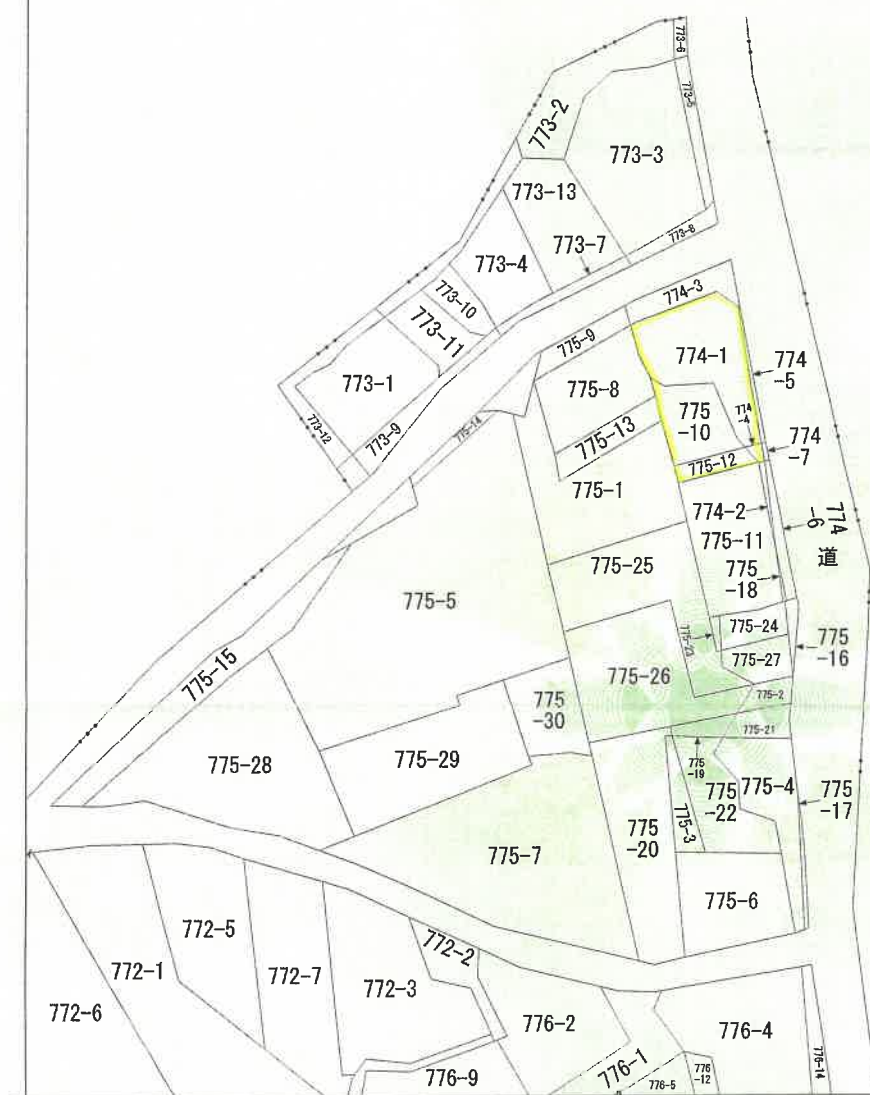
1階

現況存しない部分



2階

（ 7 枚目 ）



入山瀨

請 求 部 分	所 在	富士市入山瀬字天間道上				地 番	775番10			
出 力 縮 尺	1/600	精 度 区 分		座 標 系 又 号 番 号 記 号		分 類	地図に準ずる図面		種 類	旧土地台帳附属地図
作 成 年 月 日					備 付 年 月 日 (原 図)			補 記 事 項		

(8 枚目)

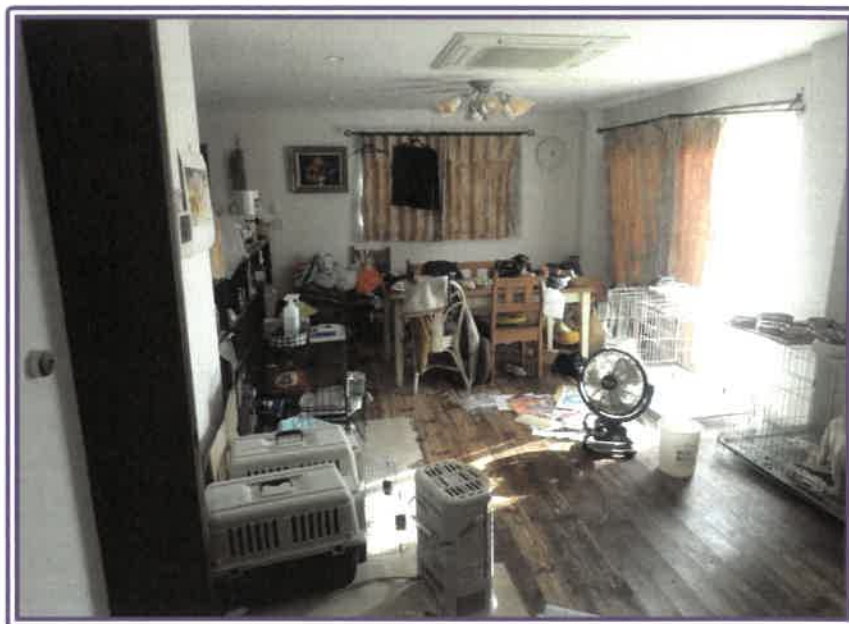
1



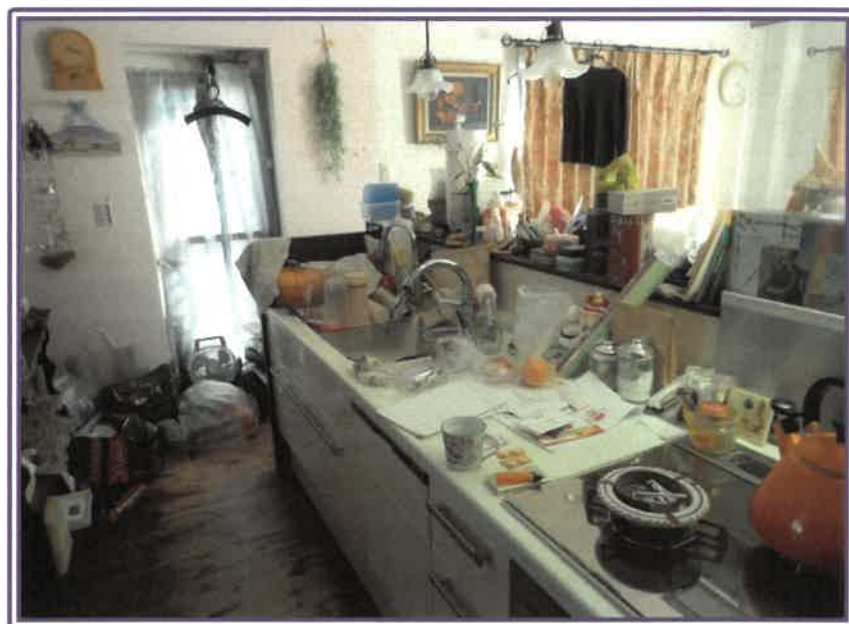
2



3



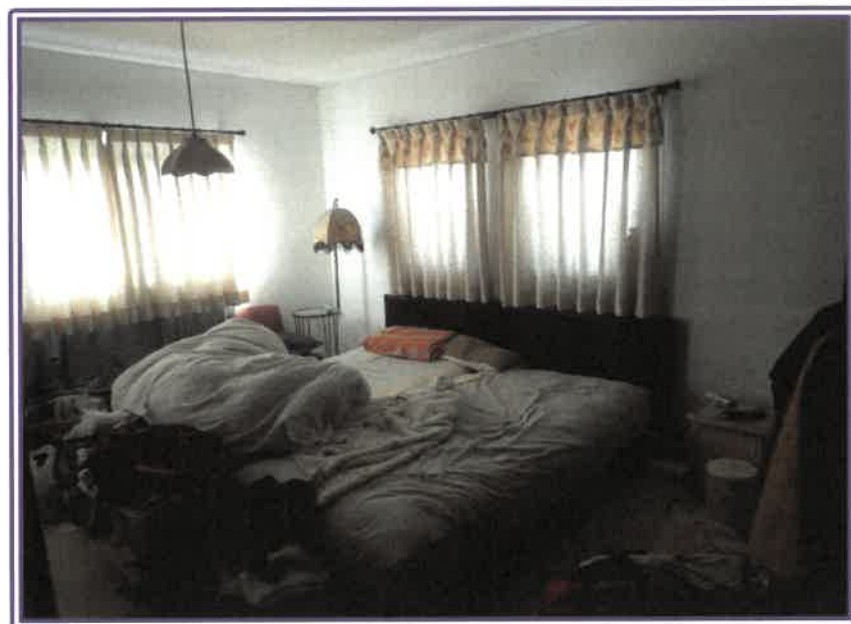
4



5



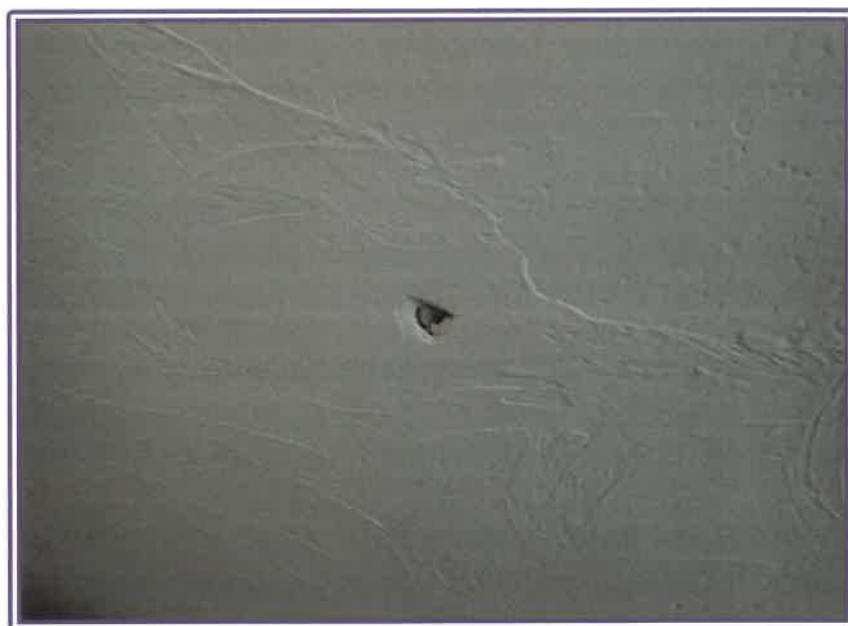
6



7



8



令和7年(ケ)第 40号
令和8年1月19日 現地調査
令和8年2月 5日 評 価

静岡地方裁判所富士支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

米 山 和 志 印

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|---|
| 1 | 所 在 | 富士市入山瀬字天間道上 |
| | 地 番 | 774番1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 119.98平方メートル |
| 2 | 所 在 | 富士市入山瀬字天間道上 |
| | 地 番 | 774番4 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2.08平方メートル |
| 3 | 所 在 | 富士市入山瀬字天間道上 |
| | 地 番 | 775番10 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 101.00平方メートル |
| 4 | 所 在 | 富士市入山瀬字天間道上 |
| | 地 番 | 775番12 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 19.00平方メートル |
| 5 | 所 在 | 富士市入山瀬字天間道上 774番地1、774番地4、775番地10、775番地12 |
| | 家屋 番号 | 774番1 |
| | 種 類 | 居宅 |



物 件 目 録

構 造 鉄骨・木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 105.50平方メートル
2階 87.27平方メートル



第1 評価額

一括価格	
金 8,340,000円	
内訳価格	
物件1（土地）	金 1,820,000円
物件2（土地）	金 30,000円
物件3（土地）	金 1,530,000円
物件4（土地）	金 290,000円
物件5（建物）	金 4,670,000円

- 1 一括価格は、物件1～物件5の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1～物件4の土地の内訳価格は物件5建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件5の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。
- 5 上記評価額は引受債務相当額を控除する前の価格である。

第3 目的物件

番号	登 記	現 況
1	物件目録記載のとおり	
2	物件目録記載のとおり	
3	物件目録記載のとおり	
4	物件目録記載のとおり	
5	物件目録記載のとおり	床面積：1階 約107㎡ 2階 約86㎡
特 記 事 項		
・物件1～物件4の土地に物件5建物が存する。 ・地積の確定については、隣地所有者等の立ち会いの上、専門家の測量を要する。 ・物件5建物の床面積の数量等の把握は、専門家の調査を要する。 ・物件5建物は店舗利用が可能な部分があるが、現在は店舗利用されていないため、種類は公簿通り居宅としている。		

※ 現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ。

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1～物件4）

位 置 ・ 交 通	J R 東海道本線「富士」駅の北方・直線距離約 5.7 k m。 J R 身延線「富士根」駅の南東方・直線距離約 1.2 k m。 (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	富士市中心部から北西方に位置する郊外の戸建住宅を中心とした店舗等も見られる地域である。北東方は市街化調整区域であるため、農地も残されているが、急速な土地利用の変化は予測されない。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規 制を考慮しな い一般的な規 制)	都 市 計 画 区 分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第一種低層住居専用地域 50% 80% 指定なし -
画 地 の 状 況	地 積 (公 簿) 形 状 地 勢 接 道 状 況 そ の 他	2 4 2.0 6 m ² ほぼ長方形 概ね平坦 道路とは概ね等高に接面。 ※特記事項参照 角地。 -
接 面 道 路 の 状 況	北西側で標準幅員約 7 m 舗装市道（建築基準法上の道路）に接面。 北東側で標準幅員約 7 m 舗装市道（建築基準法上の道路）に接面。	
土 地 の 利 用 状 況	現況利用・・・物件5の建物敷地。	

供給処理施設	上水道 あり ガス配管 あり 下水道 なし (注) 供給処理施設における「あり」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）が通っており、敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「なし」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。
特記事項	・北東側道路とは等高な部分と0.5 m程度高く接面している部分があり、階段が設置されている箇所がある。 ・南東側隣地とは1 m程度高い。 ・南西側隣地とは最大で0.8 m程度高い。 ・カーポートがある。

2 建物の概況及び利用状況（物件5）

区 分	主である建物
建築時期及び 経済的残存耐 用年数	建築年月日（登記記載）：昭和62年7月新築 経 過 年 数：約39年 経済的残存耐用年数をほぼ満了している。
仕 様	構 造：鉄骨・木造2階建 屋 根：瓦葺 外 壁：サイディングボード等 内 壁：漆喰、ビニールクロス、ボード等 天 井：ビニールクロス、ボード等 床：フローリング、クッションフロア、コンクリート等 設 備：電気、給排水、衛生 その他：－
床面積（現況）	約193㎡
現 況 用 途 等	現況用途：居宅 間 取 り：後添間取図参照
品 等	普 通
保 守 管 理 の 状 態	普 通
建 物 の 利 用 状 況	・所有者の前妻及びその家族が居宅として利用している。 ※ 詳細は、執行官の現況調査報告書を参照されたい。

特 記 事 項	・ 1 階 S I C (シューズインクローゼット) 部分は増築されている。 ・ 2 階は各階平面図と異なる部分があり、2 階床面積は公簿面積と異なっているものと思われる。 ・ 屋根にソーラーパネルが設置されており、太陽光発電施設がある。 ※ 詳細は、執行官の現況調査報告書を参照されたい。 ・ 居住者がブリーダー業を行っているため、1 階の L D で複数の犬等を飼育している。居住者によると、ブリーダー業の事務所等は別の所にあるとのことである。 ・ 1 階の北西端部分はかつて店舗として利用されていたが、現在は物置として利用されている。外へ出入りする扉の建付が悪い状態である。 ・ 2 階バルコニーに簡易物置が 2 個ある。 ・ 内壁に損傷等が見られる箇所がある。 ・ 吹抜は床面積に含まれていない。 ・ 賃料の授受等はない。
---------	--

第5 評価額算出の過程

適切な複合不動産の取引事例が収集されず、また、対象物件が戸建住宅とその敷地で収益物件ではないため、比準価格と収益価格は求めず、積算価格より評価額を求めるものとする。

1 基礎となる価格

① 物件1～物件4（土地）

物件1～物件4の更地価格を算出し、これに建付減価を行って建付地価格を求めた。

物件番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建 付 減 価 エ	建 付 地 価 格 (円) ア×イ×ウ×エ＝オ
1	57,500	1.03	119.98	0.9	6,400,000
2	57,500	1.03	2.08	0.9	110,000
3	57,500	1.03	101.00	0.9	5,380,000
4	57,500	1.03	19.00	0.9	1,010,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

公示地 富士－4

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $51,200 \text{ 円/㎡} \times 99.6 / 100 \times 100 / 102 \times 100 / 87 \div 57,500 \text{ 円/㎡}$

◇時 点 修 正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位

◇地 域 格 差：街路条件△、交通・接近条件△、環境条件△

イ 個 別 格 差：角地＋

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建 付 減 価：建物と敷地の状態等を考慮した。

② 物件5（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて建物の価格を求めた。

物件番号	再調達原価 (円/m ²) ア	現況延床面積 (m ²) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ＝エ
5	180,000	約 193	0.05	1,740,000

イ 現況延床面積：概測数量による。

ウ 現価率：建築時期、維持管理の状態、市場性等を考慮し、現価率を5%と査定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ = ウ
1	6,400,000	0.5	法定地上権	3,200,000
2	110,000	0.5	法定地上権	60,000
3	5,380,000	0.5	法定地上権	2,690,000
4	1,010,000	0.5	法定地上権	510,000

イ 土地利用権等割合：物件1～物件4の土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を50%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ、1②エ) ア	土地利用権等価格の 控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ) × ウ × エ × オ
1	6,400,000	－ 3,200,000		0.95	0.6	1,820,000
2	110,000	－ 60,000		0.95	0.6	30,000
3	5,380,000	－ 2,690,000		0.95	0.6	1,530,000
4	1,010,000	－ 510,000		0.95	0.6	290,000
5	1,740,000	＋ 6,460,000	－	0.95	0.6	4,670,000
一 括 価 格 (合 計)						8,340,000

ウ 占有減価修正：なし

エ 市場性修正：この種の不動産の市場性等を考慮するとともに、太陽光発電設備が所有権留保の可能性があること等の理由で、市場性が劣ると判断されるので所要の修正を行った。

オ 競売市場修正：第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 公 示 地 富士－4

所 在：富士市天間字天神原1 1 7 2 番1 2

価 格：5 1,2 0 0 円／㎡

価 格 時 点：令和7年1月1日

地 積：1 3 3 ㎡

供給処理施設：水道

接 面 街 路：東側4 m市道

用 途 指 定 等：第一種低層住居専用地域

(建ぺい率5 0 %、容積率8 0 %)

地 域 の 概 要：小規模一般住宅が建ち並ぶ郊外の既成住宅地域

第7 附属資料

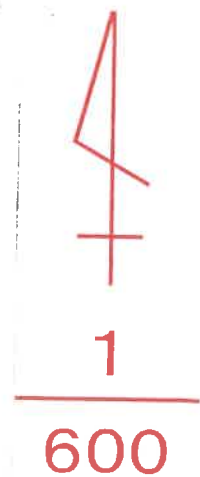
- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写（物件3、物件4）
- 4 建物配置図
- 5 間取図

以 上

位置図

公示地 富士-4

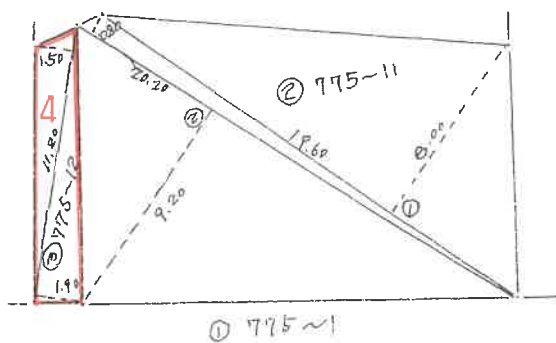
対象不動産



測 量 図

拡大図 $\frac{1}{300}$ <u>地積計算表</u> ② 775-10 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">(a) 12.10×1.90</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">= 22.99</td> </tr> <tr> <td>(b) $13.30 \times (6.40 + 5.60)$</td> <td style="text-align: right;">= 159.60</td> </tr> <tr> <td>(c) 11.20×1.90</td> <td style="text-align: right;">= 21.28</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">= 203.87</td> </tr> <tr> <td>$\frac{1}{2}$</td> <td style="text-align: right;">= 101.93 m^2</td> </tr> </table> ① 775-1 <math>1084.29 m^2 - 101.93 = 982.36 m^2</math>	(a) 12.10×1.90	= 22.99	(b) $13.30 \times (6.40 + 5.60)$	= 159.60	(c) 11.20×1.90	= 21.28	計	= 203.87	$\frac{1}{2}$	= 101.93 m^2	作 製 年 月 日 作 製 者 申 請 人
(a) 12.10×1.90	= 22.99										
(b) $13.30 \times (6.40 + 5.60)$	= 159.60										
(c) 11.20×1.90	= 21.28										
計	= 203.87										
$\frac{1}{2}$	= 101.93 m^2										

貴 測 量 図



地積計算表

② 775~11

①	$19.60 \times 8.00 = 156.80$
②	$20.20 \times (9.20 + 0.80) = 202.00$
計	$= 358.80$
$\frac{1}{2}$	$= 179.40$

③ 775~12

$$11.20 \times (1.90 + 1.50) \times \frac{1}{2} = 19.04$$

① 775~1

$$982.00 - (179.40 + 19.04) = 783.56$$

地積

②	179 m^2
③	19 m^2
①	783 m^2

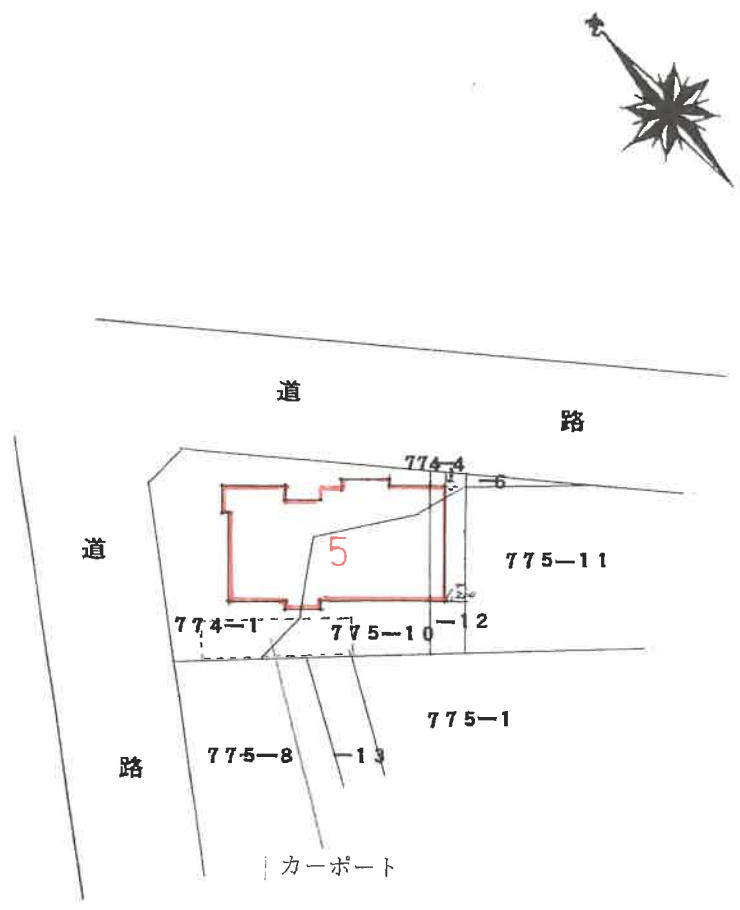
作
製
年
月
日

作 製 者

申 請 人

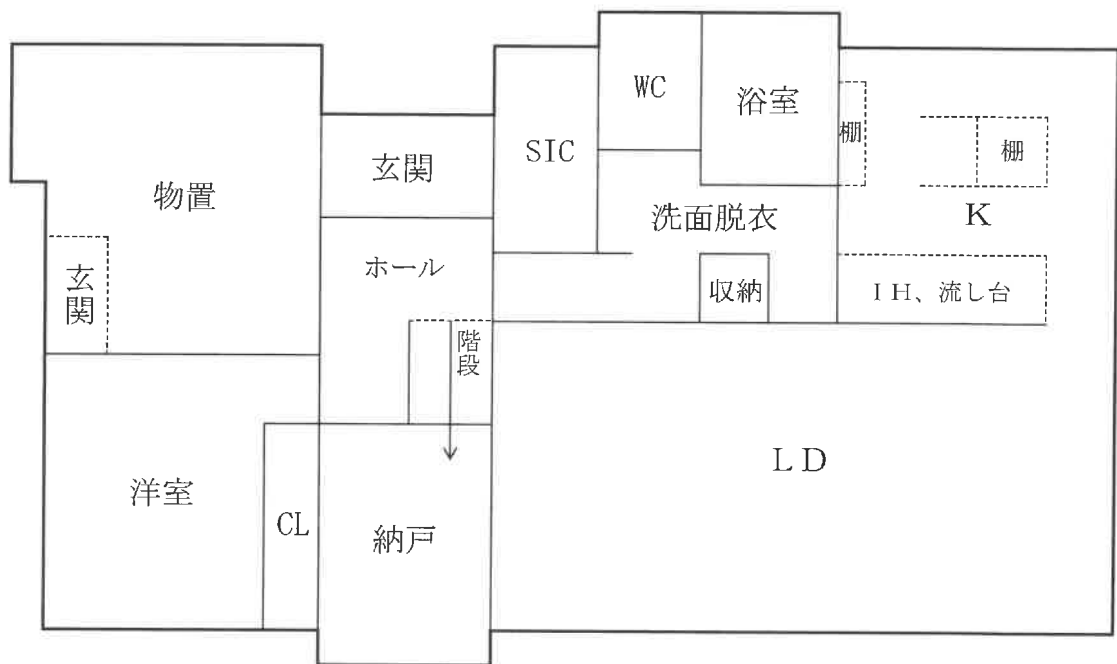
建物配置図

建物図面	
~~各階平面図~~	
屋番号	774-1
建物の所在	富士市入山瀬字天間道上 774-1,774-4,775-10,775+12

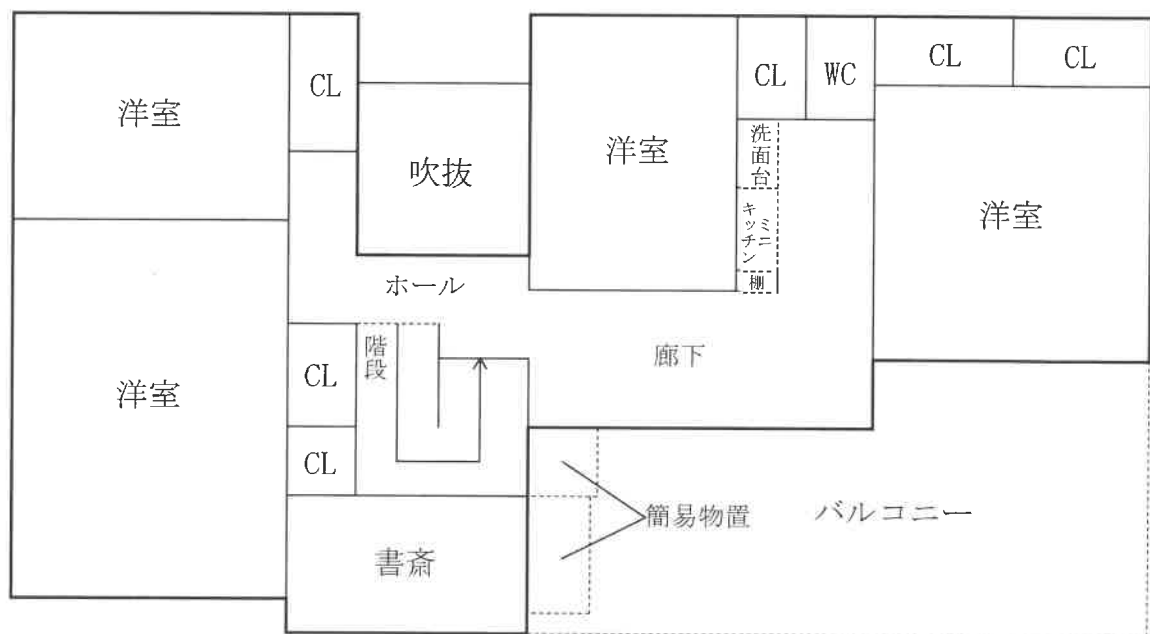


		(単位m)	
請人		縮尺	1
			500

物件 5



1 階



2 階